

3月19日（火）			
時間	発表タイトル	登壇者	所属
8:30~ 9:00	受付		
9:00~ 9:02	開会の挨拶、趣旨説明	中須賀 真一	東京大学
9:02~	地球観測		
9:02~9:20	早期軌道上実証への取組と小型SAR衛星の開発	小畑 俊裕	東京大学
9:20~9:38	AxelGlobeが切り拓く未来	太田 祥宏	アクセルスペース
9:38~9:56	CE-SAT-Iの運用成果と今後の展開について	酒匂 信匡	キャノン電子
9:56~10:14	静止リモセンに向けた超小型衛星群による合成開口望遠鏡	宮村 典秀	明星大学
10:14~10:32	衛星搭載降雨レーダの小型化へ向けた検討	高橋 暢宏	名古屋大学
10:32~10:50	南極における大気重力波のスーパープレッシャー気球による観測	斎藤 芳隆	JAXA/ISAS
10:50~ 11:05	休憩		
11:05~ 11:30	超小型衛星市場への参入支援制度	国澤 朋久	経済産業省
11:30~	宇宙へのアクセス		
11:30~11:45	CubeSatで宇宙利用を加速する - Rapid IODプラットフォーム構想	平松 崇	慶應義塾大学
11:45~12:00	量産を見据えた超小型"スカイラブ"衛星について	勝間 亮	Flight Plan Original
12:00~12:15	三井物産×宇宙 ～超小型衛星アプリケーションの実証プラットフォームの提案～	本田 拓馬	三井物産
12:15~12:20	JAXA革新実証プログラムの紹介	香河 英史	JAXA
12:20~ 13:00	まとめ タスクフォースの活動について 超小型衛星による地球観測の今後とエコシステムの提案および討論	祖父江 真一 中須賀 真一	JAXA 東京大学
13:00	終了		